市民意見提出手続実施結果

2 お寄せいただいた意見の概要とそれに対する市の機関の考え方（同様の意見については、集約しています）

(1) 計画全般について

意見の概要	市の機関の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・施設建物の活用方法についての案は示されましたが、利用者への対応についてはこの施設計画には明示されていません。利用者に対しての今後についても施設利用者および障がい者支援計画案を提案すべきではないでしょうか。 ・心身障害者通所施設は、一般企業での就労が困難な障がい者に、働く場の提供や就労に必要な知識や能力向上のための訓練をしていただいている、かけがえのない施設です。そこに私の息子は、毎日自転車で「リサイクルショップ」に通わせていただいております。この自力通所が、息子が地域社会で生きる上での貴重な訓練の一つとなっております。それが、ひまわり園との統合となれば、自転車で自力通所する貴重な機会が失われ、併せて、働く場所、居場所を失うこととなりますし、私の息子同様に、自転車や徒歩で自力通所している通所者も同様です。 <p>特に心身障害者通所施設に通所している障がい者は、新しい環境に敏感で、慣れるには相当の時間が必要ですので、現在</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画は、本市の各政策分野の中で施設面の取組に関して横断的な指針を示す「公共施設マネジメント計画」と整合を図りつつ、個別の施設の施設環境の整備に関して定める計画でございます。 <p>本市は、施設配置や使い方を見直すことで、機能やサービスの質の向上を図ることを前提とし、将来の人口動向や財政状況を踏まえて「既存施設の有効利用」を図りながら、持続可能なまちづくりに向け、施設の適正配置を実施しております。</p> <p>そのため、本計画で対象施設とする通所支援施設において提供するサービスの内容や移転・修繕後の方向性や、利用者の方の個別の支援計画に関しましては、本市の障害者計画及び障害福祉計画に基づき、利用者の皆様に寄り添い、よりよいサービスを提供できますよう、今後、対応・調整を進めさせていただく予定です。</p> <p>また、本計画に関する設計や工事等の詳細につきましては、計画策定の後、関連する予算が確保されました段階で具体的</p>

<p>の居場所（やっとな慣れ安心して過ごせる居場所）を無くすことになり。また、「ひまわり園」に現在いらっしゃる障がい者も、大人数の施設へと環境が変わることで、馴染めない人や、また慣れるのに相当の時間を要することになります。障がい者には、さまざまな特性があり、基本的には環境の変化には、順応できませんので、今回の計画に際しましても、障がい者特有の事情にも、ご配慮お願いいたします。</p> <p>また、今回の計画で、「リサイクルショップ」の老朽化に伴う、解体は避けられないとは思いますが、新たな移転先に通えない通所者に対し、個別に新しい通所施設の選定等、親身に相談にのっていただきますよう切にお願いいたします。</p> <p>今回の計画が、障がい者本人やその保護者の意見を抜きに決定されることがなく、意見を反映させた施策でありますことを期待し、「障がいのある人が真に必要なとする障害福祉施設計画」になることを心から願うものであります。</p>	<p>な検討・調整を進めてまいります。</p>
--	-------------------------

- (2) P1 「1.背景・目的等 (1) 計画の策定の背景・目的」について
- P2 「(4) 対象施設」について
- P4 「3.施設の優先順位の考え方」について
- P6 「4.個別施設の状態等 (1) リサイクルショップ」について
- P10 「(2) 施設ごとの対策内容と実施時期」について

意見の概要	市の機関の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・私は、リサイクルショップに通所させて 	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画は、本市の各政策分野の中で施設

いただいております通所者の保護者として、意見書を提出させていただきます。通所施設5つとありますが、今回の計画案で取り上げているのが3施設、「リサイクルショップ」「ひまわり園」「あおぞら」のみです。なぜ検討する前に3施設の計画で決定しているかが疑問です。本来であれば5施設で検討すべきものと私は考えます。

建物の古い順（緊急度の高い順）ですと

1. リサイクルショップ 築55年
2. ふじ支援センター 築43年
3. ゆりのき支援センター 築37年
4. あおぞら 築34年
5. ひまわり園 築27年

となります。

そこで、古い順（緊急度の高い順）ですと、1. 「リサイクルショップ」2. 「ふじ支援センター」3. 「ゆりのき支援センター」となりますし、「ふじ支援センター」築43年は、「あおぞら」に優先すべきと考えます。また、一番緊急度の高い「リサイクルショップ」を中心に地域、場所で計画するとなると、「リサイクルショップ」と近隣する「ふじ支援センター」となりますが、「ふじ支援センター築43年」は安全で緊急度が低いとは、私は思えません。

そこで、5施設全体で、春日部市の将来と障がい者の将来を考慮し、総合的に計画する必要があると考えます。

面の取組に関して横断的な指針を示す「公共施設マネジメント計画」と整合を図りつつ、個別の施設の施設環境の整備に関して定める計画でございます。

本市は、施設配置や使い方を見直すことで、機能やサービスの質の向上を図ることを前提とし、将来の人口動向や財政状況を踏まえて「既存施設の有効利用」を図りながら、持続可能なまちづくりに向け、施設の適正配置を実施しております。

通所支援施設5か所を建築年順に並べますと、ご指摘の順番となりますが、公共施設マネジメント計画において、次のとおり定めております。

①リサイクルショップについて大規模修繕や建替え等の時期を第2期（令和10年から19年）に位置づけ、建替え時等の方向性としては、統合・複合化を検討すること。（ふじ支援センターについては、第3期とし、その他の施設は時期の明示はなく、あおぞらは公共施設マネジメント計画の対象外となります。）

②施設配置や使い方を見直すことで、機能やサービスの質の向上を図ることを前提とし、将来の人口動向や財政状況を踏まえて「既存施設の有効利用」を図りながら施設の適正配置を実施すること。等

・優先順位の考え方を、5施設にあてはめると「リサイクルショップ」「ふじ支援センター」「ゆりのき支援センター」が今回の対策の優先順位になるはずが、なぜか「ふじ支援センター」と「ゆりのき支援センター」が今回の計画の対象外となり「ひまわり園」と「あおぞら」が計画対象施設になっております。なんのための優先順位の考え方でしょうか？

・「リサイクルショップ」の老朽化にともない、「リサイクルショップ」取り壊しは、致し方ありませんが、計画案として、遠く離れた施設「リサイクルショップ」と本来の「対策の優先順位の考え方」に矛盾する「ひまわり園」とを統合することには、反対します。

理由は、このイメージでは、「リサイクルショップ」と「あおぞら」は隣接しているように見えますが、実際には、「リサイクルショップ」と「あおぞら」の間には「ふじ支援センター」があります。施設の数減らす目的があるとして、「リサイクルショップ」を解体し、何処かと統合する必要があるとしたら、距離的にも近隣の「ふじ支援センター築43年」と統合となるのが一般的と私は考えます。

「ひまわり園」と「リサイクルショップ」の統合は、距離的にも、築年数から考慮

上記を基にいたしまして、以前より、老朽化が進む通所支援施設に関する検討を行っていましたが、大規模修繕や建替え等の時期が近づいているリサイクルショップの施設複合化を推進するにあたり、既存施設である庄和保健センターの有効活用の点から、一体的に整備を行うことに関して、施設の重要度及び老朽化度（経過年数以外の事象を含む）を評価基準として整理・検討を行ったものです。

以上のことから、ふじ支援センター及びゆりのき支援センターに関しましては、個別施設計画の12ページにおきまして、公共施設マネジメント計画の第3期に向けて検討します、とさせていただいております。

また、本計画で対象施設とする通所支援施設において提供するサービスの内容や移転・修繕後の方向性や、利用者の方の個別の支援計画に関しましては、本市の障害者計画及び障害福祉計画に基づき、利用者の皆様に寄り添い、よりよいサービスを提供できますよう、今後、対応・調整を進めさせていただく予定です。

しても利にかなっておらず、今回の計画案は庄和保健センター新館と旧館の再利用ありきとしか思えないからです。

そこで、リサイクルショップの老朽化に伴い、施設の統廃合を計画するのであれば、春日部の施設全体を総合的に考え、計画すべきと考えるからです。

基本的には、春日部市全域で考え、自力通所できる通所施設を各地域に均等に配置すべきとも考えます。

また、今回のような大規模な工事を計画されるのであれば、グループホームと B 型施設併用型の施設への変更も、意見として提案いたします。理由は、去年のグループホーム事件以降、特に子ども保護者は皆不安に感じ、他の障害者施設の保護者の方も同様の考えと承知をしておりますし、「第 7 期春日部市障害者福祉計画」のアンケートにおいても、グループホームの場所の確保が難しいとあり、子ども探す方といたしましたも、他の市や、他県のグループホームを探さなければならない現状もあるからです。

- ・私はこの案「現状を把握した上で必要な修繕計画を明確にし、施設のリノベーションを図るとともに、中長期的な維持管理…トータルコストの縮減…案」の冒頭の案文を呼んでまず伝わってきたことは、建物のこと、コストカットのことの

案であり、ここを利用するメンバー、家族のこと、また利用者へのサービス内容の充実等に関する内容の方向などの案、理想などが無いことが残念でなりませんでした。

建物はできたときから老朽に向かっていっているのは当然のことで、その時期を迎えたのでしょう。しかし予想されたことで、今さらにして古くなったので…を理由にこわすこと、そしてコストカットのために3ヶ所をくっつけて、みんなそこに通えば、困らないでしょうと、考えているのでしょうか。そこは障がいのある方が通って、働いて、仲間と会えるかけがえのない居場所であり、仕事を得る場所だということを大事に考えていただきたいと思います。リサイクルセンター創立時のころから何十年も通い続けた方もいらっしゃいます。そういう方にとって、場所が変わる、仲間が、環境が変わるということは大変なことで、もう退所につながることも充分考えられます。

やはり、障害ゆえのこだわりの強さは個性でもあり特徴ですから、一人一人の利用者の個性をていねいにくみとっていただき、建物に合わせて数合えば移動せざるをえなくする、のやり方は乱暴ではないでしょうか。

また、私は「地域で歴史を刻んできたリサイクルセンター」というとらえ方を大切にしていきたいと思います。建物

が古いということは長年に渡って存在してきており、地域に溶け込んでいるし、地域の住民に多かれ少なかれ見守られ、手を借りて今あるものだと考えます。当たり前前の存在として根をおろしている風景の一部であり、必要なモノになっているとはいえませんか。

元は公民館であったので、公民館の部分は老朽化も激しいでしょうが、後でつくった作業所の部分はまだ残していただき、通所作業所として今の場所で継続して下さるように心からお願い致します。人を大切にする市にと願います。

- ・環境の変化に特に弱い自閉症の方が多く通っているのに、遠くへの移転は通所に大変な努力が必要であり、高齢の親になればなる程、通所の練習に伴うパニックへの対処が難しくなり、事故につながる率も高く、体力的にあきらめてしまう方も多い。

在宅でずっと一緒にいることも難しく、近隣の入所できる GH 等をあたって「市内優先」で問題のある所しか入所できなかつたりするので、自殺率やうつ病発生リスクも高くなる。

経費のことを言われるが、通所手段や各家庭のリスク等もフォローしてから案を作成すべきではなかったのか。

バス便が減ってしまっている地域に、通所手段の事を考えずに勝手に進められて

も困るとしか言いようがない。

今回の原案は、通所者や家族の実態を考
えずに市の都合だけで作成されたもので
あり、当事者は手放しで賛成できるもの
ではない。当事者の置き去りはもうやめ
てほしい。心のない福祉は福祉ではな
く、“やってやってるんだからちょっと
ガマンして下さいよ”という人権無視と
思ってしまう。

子育てしやすい春日部と唄っているが、
子を産めば数%は障がい児が生まれ、又
数%は事故や疾病で障がい児となる訳
で、そうなった時にも安心して住み続け
られるのが本当の意味の“子育て”でき
る地ではないのか。

今まで免震もせずに放っておいて、老朽
化を口実に都合よく公共施設の面積をへ
らしているように見えてならない。国か
らの給付金をもらうために障がいのある
弱くてものの言えない立場の人を利用し
ないでほしい。

お金>福祉でないのなら、隣接地に建物
を新たに作るのが自然な流れだと思う。

- ・あまりに遠くへの移転は、今通っている
人の通所先をうばうことにつながる。
- ・庄和へ移転するなら、春日部地区から庄
和地区までの送迎等を準備すべき。
- ・周囲に空地があるのに、そちらを利用し
て建ててくれれば利用している人達も困
らないと思う。

- ・急なことで驚いたと保護者の方が言っていた。少なくとも計画がたった時から、保護者等と話し合いながら、すすめてくれば、又、違った事が出来たのではないかと思う。
- ・通っている人達の事が無視されているに等しい。かわいそうすぎます。
- ・なぜ、そこに移転するのか。今の所に建て直すのではだめなのでしょうか。持病を持っているのに精神的にも不安も出てくると思います。発作もいつ出るか分からないため一人での通勤は難しいです。
高校卒業して、家からも近く、車どおりもあまりないところで、やっと子どもも人にもなれて、仕事にもなれてきたところなのに本当にこまります。
- ・リサイクルショップ通所している人たちの通所手段がない。通所方法を作ってほしい。
- ・通所している人たちの能力の高い人も重い人も同じ施設に入れてしまうと、一人である程度出来る人とできない人みんながやりにくく、困ることが多くなる。それぞれに合った能力ごとのグループに分けた施設の方が効率がいいし、みんながやり易くなる。そんな形にしてほしい。
- ・今のリサイクルショップの隣にある空き地にリサイクルショップを作れば、今の通所者が一番自然に活動が続けられる。

この方法がとれないものでしょうか。	
-------------------	--

(3) P1 「1.背景・目的等 (1) 計画の策定の背景・目的」について

P10 「(2) 施設ごとの対策内容と実施時期」について

意見の概要	市の機関の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 移転計画を覆すことが困難な状況の場合、『現状を把握し、必要な修繕計画』について、次のように求めます。 ・ 適切な場所へのスロープの設置（駐車場から施設内への移動場所など） ・ 車いす利用者乗降場所への屋根の設置（雨天対策） ・ 排泄介助用ベッド設置（可能な限り男女別） ・ 休憩室の設置（少なくとも二部屋）及びベッドの設置（発作時等の一時的隔離場所の確保） ・ 利用保護者が増えることによる駐車スペースの確保と利用者の道路飛び出し対策物の設置 ・ 集約することのメリットを生かした介護事業（作業内容等）の充実 ・ 福祉避難所を想定した施設づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本計画で対象施設とする通所支援施設の設計や工事等の詳細につきましては、計画策定の後、関連する予算が確保されました段階で具体的な検討・調整を進めてまいります。 <p>皆様からのご意見として、承らせていただきます。</p>

(4) P10 「(2) 施設ごとの対策内容と実施時期」について

意見の概要	市の機関の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在のリサイクルショップの跡地活用は敷地面積などにより活用が困難と思われます。 <p>今後も障害福祉施設として改修をおこない活用すべきではないでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ リサイクルショップの跡地の活用につきましては、現時点では未定となっております。 <p>現在のリサイクルショップの建物に関しましては、構造躯体の劣化が激しいこと</p>

	<p>から、改修ではなく、改築が必要として、本計画において検討及び対策内容の設定を行ったものです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 令和 9 年度に移転決定となっています。時間的に個別の事情に対応できないと考えます。 期間にゆとりをもつことを含めてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 対策内容の実施時期を令和 9 年度まで、としておりますが、P2 「(3)計画期間」におきまして、「必要に応じて適宜見直しをする」とさせていただいております。
<ul style="list-style-type: none"> あおぞら保護者として、建物移転に反対します。理由としては以下になります。 <ul style="list-style-type: none"> 環境が大きく変わることによる利用者のストレスの心配 現在の場所と違い、近隣に住宅が多く、また、隣接する道路が狭い事への不安 移転計画についても既存の建物のリノベーションということでそちらの老朽化の懸念 複数施設が集まることによる利用者同士の衝突の懸念 	<ul style="list-style-type: none"> あおぞらの移転先として計画しております、庄和保健センター新館は、平成 16 年建築と比較的築浅であり、また、リノベーションを実施することで長期的な継続利用が可能となります。 <p>また、本計画で対象施設とする通所支援施設において提供するサービスの内容や移転・修繕後の方向性や、利用者の方の個別の支援計画に関しましては、本市の障害者計画及び障害福祉計画に基づき、利用者の皆様に寄り添い、よりよいサービスを提供できますよう、今後、対応・調整を進めさせていただく予定です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 施設のリノベーションは必要でしょうが、維持管理は行政の立場からの理論。通所利用者の利便性、交通手段も考慮して計画を進めていただきたい。通所の人達の居場所で従来通りの地域で 自宅からかなり遠くなってしまうので、送迎などの計画はありますか。送迎も考えてほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 本計画で対象施設とする通所支援施設において提供するサービスの内容や移転・修繕後の方向性（送迎サービスを含めまして）や、利用者の方の個別の支援計画に関しましては、本市の障害者計画及び障害福祉計画に基づき、利用者の皆様に寄り添い、よりよいサービスを提供できますよう、今後、対応・調整を進めさせていただく予定です。

・通所方法に送迎バス等があると助かります。

・説明を聞いたときは寝耳に水だったので本当に驚きました。ひまわり園と機能統合ということで、庄和町の方にとってはいい話だと思います。旧春日部地区においては、通うことが困難になり親としては悩ましい問題です。

子の卒業時、ゆりのきとふじが募集してなくて、リサイクルショップに入れていただきました。旧春日部地区では通える施設が少なく、当時から不足していたのに、更にリサイクルショップまで移転するとなると、本当に困ります。

・リサイクルショップに通所している人達の通所手段が無い事。

・建物の老朽化に伴う移転は、子供達の命にかかわるので、反対ではありません。ただ、現在の作業場から、庄和地区まで、子供達だけで、通勤させるのは、余りにも無計画であり、命を甘んじた対応だと思います。

障がいを持った子供達だけで、通勤が可能と思いますか？通勤出来なければ、今の仕事を辞めさせるのですか？

この子供達は、埼玉県の最低賃金よりも、全然、低い給料で日々一所懸命に生きて

また、本計画は、本市の各政策分野の中で施設面の取組に関して横断的な指針を示す「公共施設マネジメント計画」と整合を図りつつ、個別の施設の施設環境の整備に関して定める計画でございます。

本市は、施設配置や使い方を見直すことで、機能やサービスの質の向上を図ることを前提とし、将来の人口動向や財政状況を踏まえて「既存施設の有効利用」を図りながら、持続可能なまちづくりに向け、施設の適正配置を実施しております。

<p>ます。</p> <p>仮に、庄和地区に移転するので、あれば次の対応を提案します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の作業場、幸松地区公民館を集合場所にして、社協の職員さんが、引率してバスやワゴン車で送迎する。 <p>この様な提案に対し、期限を設けて回答を求めます。</p> <p>仮に誠意のない回答であれば、春日部市福祉総務課、春日部市議会、埼玉県議会へ直接、相談する気持ちです。</p> <p>「障がい者の人権と働く場を守るために！」</p> <p>決して、妥協をする気は、ありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所職員さんでもし同じ立場のお子さんがいたら、親の立場でリサイクルショップが無くなり利用者が不便な思いをする事と、パニックになる人もいる事をどう思いますか。 	
---	--

(5) 「その他」について

意見の概要	市の機関の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・上記2点(※)についてのできうる限りの回答をお願いいたします。(令和7年2月末までを希望します) ※今回の質問事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・いただきましたご意見につきましては、ご意見募集の案内に記載をいたしましたとおり、取りまとめをさせていただき、この度の「市の考え」にてお答えをいたしました。

参考：心身障害者通所支援施設（リサイクルショップ、ひまわり園、あおぞら）

個別施設計画（案）に対する意見の募集期間

令和7年1月6日（月）から令和7年2月4日（火）まで